

10.故障かな?と思ったら...

Q1. Qiワイヤレス充電ができない。

- A1. 1.充電する機器が「Qi」規格準拠品か確認してください。
2.充電する機器の本体に置く位置を調整してみてください。
3.充電する機器が満充電ではないことを確認してください。

Q2. ラジオに雑音が入る。

- A2. 1.FMワイヤアンテナをラジオがよく聴こえる位置に設置してください。
2.テレビ、パソコン、オーディオが近くにある場合は離してください。

Q3. 正しい時刻が表示されない。

- A3. バックアップ用電池が切れている状態で停電になったと思われます。
電池を交換して再度時刻を合わせてください。

11.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
- | | |
|--------------------------------------------|------------------------------------------|
| (1)保証書をご提示いただけない場合。 | (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。 |
| (2)所定の項目をご記入いただけない場合、
あるいは字句を書き換えられた場合。 | (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。 |
| (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。 | (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。 |
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-WT001	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

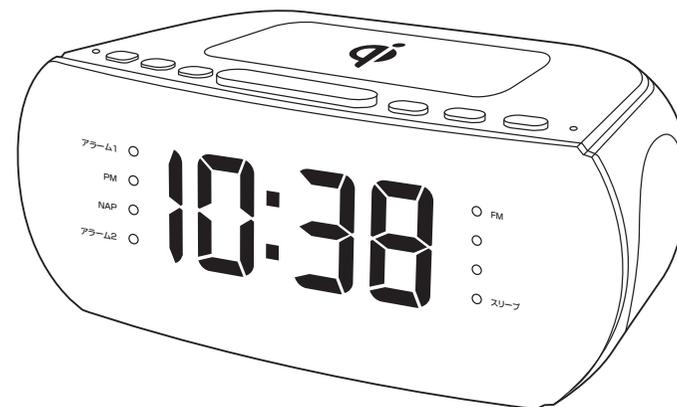
ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BJ/BC/HADaBr



400-WT001

Qiワイヤレス充電付きラジオ時計 取扱説明書



この度は、Qiワイヤレス充電付きラジオ時計「400-WT001」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ① Qiワイヤレス充電付きラジオ時計 1台 ③ 取扱説明書・保証書(本書) 1部
② ACアダプタ 1個

※欠品や破損があった場合は、品番(400-WT001)と上記の番号(①~③)と名称(ACアダプタなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

- 本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万が一煙が出たり異臭が出た場合は、本製品及び接続している機器の電源を切り、お買上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- 感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 雷が鳴っているときに、本製品や接続しているケーブル、機器に触れないでください。
- ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
- ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品のコネクタ部がぐらつくなどの異常がある場合には使用を中止し、新しい本製品を購入、使用してください。
- ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 本製品や接続するケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。また付属のACアダプタのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
- ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 水などの液体に濡らさないでください。風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度に効かせた部屋や、雨・雪・水がかかる場所での使用は特にご注意ください。
- ▲火災・感電などの原因になる恐れがあります。
- 分解・修理・改造は絶対にしないでください。修理や改造、分解に起因する物的損害について、弊社は一切責任を追いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料になります。修理は販売店または弊社営業所にご依頼ください。
- ▲火災や感電、またはけがをする恐れがあります。
- USBコネクタは根元まで確実に差し込んでください。
- ▲差し込みが不十分のまま使用すると、ホコリやゴミなどの堆積による火災の原因となる恐れがあります。
- 誤った方法で設置・使用しないでください。
- ▲本製品を逆さまにしたり、風通しの悪い場所で使用したりしないでください。通気性の悪い場所に押し込まないでください。
- 本製品の上に規格準拠機器以外のものを置かないでください。
- ▲火災・感電の原因になるほか、故障の原因になります。
- 本製品と充電する機器の間に、クリップや小さな貴金属、硬貨などの金属片をはさまないでください。
- ▲金属片が発火しやけどをおこしたり本体が変形する恐れがあります。
- 湿気やホコリの多い場所へ設置しないでください。加湿器の側や調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。
- ▲回路がショートして火災・感電の原因となる恐れがあります。
- ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。USB充電器を差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。
- ▲火災・感電の原因となる恐れがあります。
- 自動車内では使用しないでください。
- ▲自動車盗難防止システム(イモビライザー)その他制御機器が誤作動する場合がある他、本製品が変形・変色したり火災の原因となることがあります。
- 心臓ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。
- ▲本製品の動作がペースメーカーに影響を与える恐れがあります。
- 本製品の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。
- ▲そのまま使用すると、火災・感電の原因となる恐れがあります。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所で使用しないでください。
 - (1)直接日光の当たる場所 (2)湿気や水分のある場所 (3)傾斜のある不安定な場所
 - (4)静電気の発生する場所 (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
- ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 付属のACアダプタのケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 付属のACアダプタのケーブル部分を束ねたままでは使用しないでください。
- ▲故障・破損などの原因となることがあります。

■お手入れについて

- (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

1.特長

- FMラジオやQiワイヤレス充電機能が付いた多機能時計です。
- 充電ケーブルなしで、スマートフォンなどを時計の上に置くだけで充電が可能です。ワイヤレスなので配線がごちゃごちゃしがちなベッド周りもすっきりします。
- ワイヤレス充電の規格「Qi(チー)」に準拠した最大5Wまでの出力に対応した正規認証品のワイヤレス充電パッドです。
 - ※「Qi(チー)」はWireless Power Consortiumの登録商標です。
- Qi(チー)規格に準拠したスマートフォンなどを置くだけで充電することができるので、充電ケーブルに接続する必要がありません。
- 金属などの異物を検知すると充電を停止する異物検知機能を搭載しており、安全にご使用いただけます。
- 有線接続でもスマートフォンなどの機器の充電が可能なUSBポート付きです。
 - ※USBケーブルは別売りです。(最大5V/1A 5Wまで ※Qi充電時使用可能)
- 時刻表示だけでなく、アラームやスヌーズ機能付きです。
- 視認性のいい白色LEDで時刻を表示をするので、夜の薄暗い部屋でもはっきりと時刻がわかります。就寝中の表示が気になる場合はLEDを薄くすることも可能です。

2.仕様

〈時計部〉

時計精度	平均月差30秒
表示	1.2インチ ホワイトLEDディスプレイ 明るさ3段階調整
アラーム	ブザー音、FMラジオから選択

〈スピーカー部〉

サイズ	φ45mm×2個
実用最大出力	2W(1W+1W)

〈チューナー部〉

周波数	FM76~95MHz
FM放送登録	最大20局まで

〈共通仕様〉

電源	DC5V 2A(ACアダプタ)
サイズ	約W194×D100×H83mm
重量	約452g

〈Qi(チー)ワイヤレス充電部〉

規格	Qi(チー)
入力	DC5V/1A
送電電力	最大5W
対応機種	ワイヤレス充電規格「Qi(チー)」準拠機器



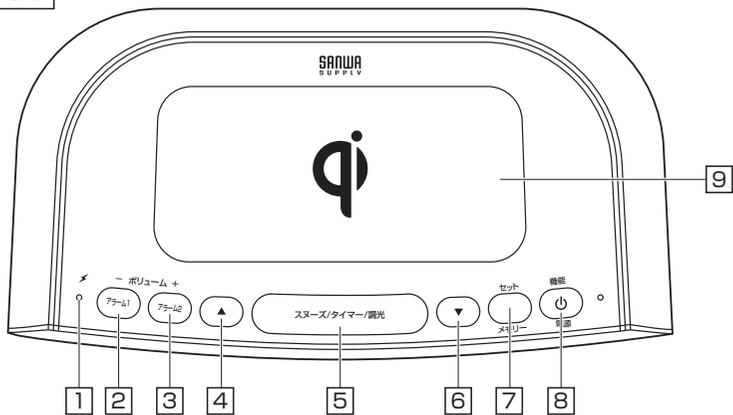
- ワイヤレス充電規格「Qi」準拠機器
このマークの付いた機器で
相互に使えます。

※「Qi(チー)」はWireless Power Consortiumの登録商標です。

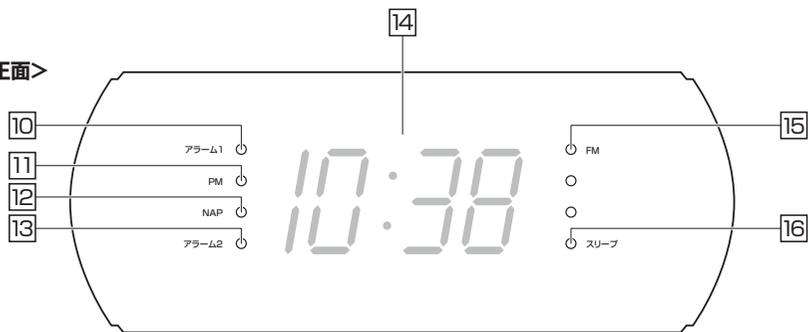
3.各部の名称と機能

①ラジオ時計

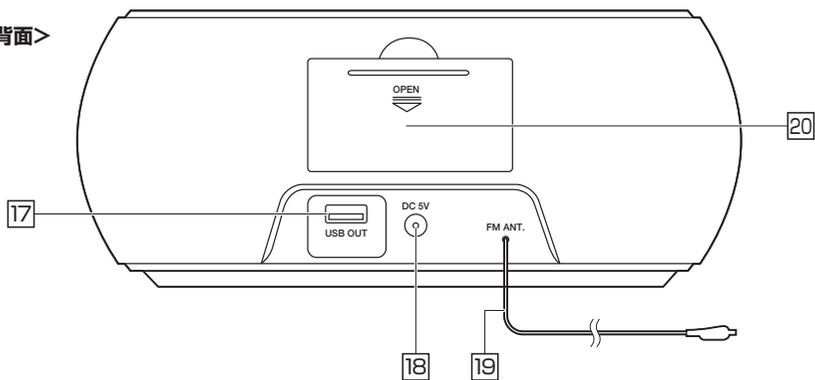
<上面>



<正面>



<背面>

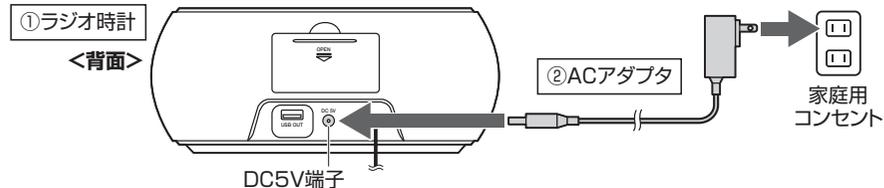


名称	機能
1 充電ランプ	通電中/緑色点灯、Qiワイヤレス充電中/青色点灯、満充電/青と緑同時に点灯
2 音量ダウン・アラーム1ボタン	ラジオ中押しと音量を下げます。時計表示中押しとアラーム1をON/OFFできます。
3 音量アップ・アラーム2ボタン	ラジオ中押しと音量を上げます。時計表示中押しとアラーム2をON/OFFできます。
4 選択・スキップボタン(▲)	時刻設定などでカウントを下げます。
5 スヌーズ・明るさボタン	スヌーズ機能・FMラジオのタイマー機能を行います。長押しすると時計表示の明るさを3段階に調整できます。
6 選択・スキップボタン(▼)	時刻設定などでカウントを上げます。
7 設定・メモリーボタン	時刻の設定やFMラジオの放送局の登録ができます。
8 ファンクションボタン	FMラジオをON/OFFします。
9 Qi充電エリア	ワイヤレス充電「Qi」に対応したスマートフォンを乗せると自動で充電します。
10 アラーム1ランプ	アラーム1 ON/白色点灯、アラーム1設定中/白色点灯、アラーム1 OFF/消灯
11 PMランプ	時刻設定で、12H表示にした場合、午後の時刻で点灯します。
12 NAPランプ	オンタイマーON/白色点灯、オンタイマー設定中/白色点滅、オンタイマーOFF/消灯
13 アラーム2ランプ	アラーム2ON/白色点灯、アラーム2設定中/白色点灯、アラーム2OFF/消灯
14 メインパネル	時刻や設定の数値が表示されます。
15 FMランプ	FMラジオON/白色点灯、FMラジオ設定中/白色点灯、FMラジオOFF/消灯
16 スリープランプ	スリープ機能ON/白色点灯、スリープ機能設定中/白色点滅、スリープ機能OFF/消灯
17 USBポート(充電用)	USBケーブルを接続してスマートフォンなどの機器の充電ができます。(5V/1A)
18 DC5V端子	付属のACアダプタを接続します。
19 FMワイヤーアンテナ	アンテナをほどいてラジオが最もよく聴こえる位置に設置します。
20 電池ボックスカバー	停電時のバックアップ用です。単三乾電池2本(別売り)を入れます。

4.準備をする

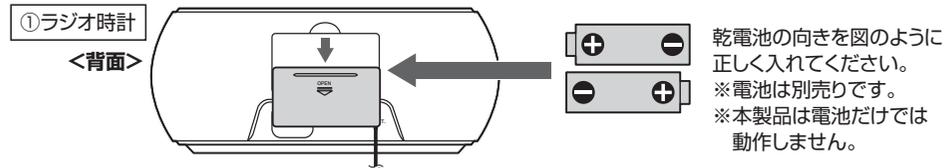
ACアダプタを接続する

本製品のDC5V端子にACアダプタのプラグを差し込み、コンセントにACアダプタを接続します。



バックアップ用電池を入れる

電池ボックスカバーを外し、電池の⊕と⊖を間違えないように、単三乾電池(別売り)を2本入れます。



5.充電をする

ワイヤレス充電「Qi」対応機器を充電する

- ① 本体上部のQiマークの上に、充電する「Qi(チー)」に準拠した機器を置きます。
- ② 機器を置くと充電ランプが青色に点灯し、充電を開始します。充電ランプが点灯しない場合は、機器の位置を調整し充電ランプが点灯する位置に置いてください。
※全ての機器の充電を保証するものではありません。
- ③ 充電が完了すると充電ランプが青・緑色に点灯します。
※機器によっては、充電完了後も充電ランプが青・緑色に変わらない場合があります。
※異常を感知すると、充電ランプが青色と緑色同時に点滅します。本製品と充電する機器との間に金属片などの異物がはさまっていないかを確認し、異物を取除いた後にACアダプタのプラグを抜き差ししてください。充電ランプが3回点滅し緑色に点灯した後に充電を開始してください。
※スマートフォンなどにカバー類を装着していると、カバーなどの材質、厚みなどによって充電できない場合があります。確実に充電するには、カバーなどから取出してください。



機能が正常に働かない恐れがある状況

下記の状況では正常に充電できない場合があります。

- ・ 充電機器が満充電の場合。
- ・ 接続しているUSB充電器の出力が5V/1Aに対応していない場合。
- ・ 本製品と充電機器の間に異物がある場合。
- ・ 充電により、充電機器の温度が高温になっている場合。
- ・ 充電器の充電面を正面にして設置した場合。
- ・ 充電機器と本製品の充電エリアがずれて設置された場合。
- ・ 近くにテレビ塔、発電所、ガソリンスタンド、放送局、大型ディスプレイ、空港など強い電波やノイズの発生する場所で使用した場合。
- ・ 充電機器がアルミ箔などの金属の貼られたカードに接している場合。
- ・ 充電機器が金属製のスマートフォンカバーなどで覆われている場合。
- ・ 近くで電波式ワイヤレスリモコンを使用している時。

上記以外で充電が正常に行われなかったり、充電ランプが点滅したままの場合は、本製品の異常の可能性があります。その際はお買い求めの販売店、または弊社までご連絡ください。

故障やデータ破損を防止するために

- ・ 充電エリアに、クレジットカードなどの磁気カードや磁気記録メディアなどは絶対に近づけないでください。磁気の影響によりデータが消える恐れがあります。
- ・ 腕時計などの精密機器は絶対に近づけないでください。故障する恐れがあります。

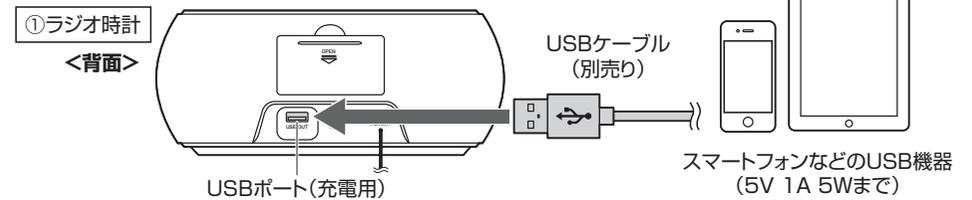
充電中の注意事項

- ・ 充電中は、本製品と充電機器が温かくなりますが、異常ではありません。
- ・ 充電中に高温になった場合は、充電機器側の保護機能により充電が停止することがあります。その場合は充電機器の温度が十分に下がってから再度充電を行ってください。
- ・ 磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因になります。
- ・ バイブレーション機能のある充電機器はバイブレーション機能をOFFにして設置してください。充電機器が振動により、本製品から脱落する恐れがあります。
- ・ 一度に複数の充電機器を充電することはできません。

- FMラジオがONの状態でのワイヤレス充電はできません。
- 機器によっては受電ユニット搭載位置により、うまく動作しない場合があります。
- 全ての機器の充電を保証するものではありません。
- スマートフォンなどにカバー類を装着していると、カバーなどの材質、厚みなどによって充電できない場合があります。確実に充電するには、カバーなどから取出してください。
- 機器によっては受電ユニット搭載の位置によりうまく動作しない場合があります。動作しない場合は受電ユニットの位置合わせのため、端末を上下反対向きに本製品に設置することで充電が行われる場合があります。
- 本製品の上に規格準拠機器以外のものを置かないでください。
(火災・感電の原因になるほか、故障の原因となります)
- 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。
(本製品の動作がペースメーカーに影響を与える場合があります)

USBケーブルを使用して充電する

下記のように本製品と機器を接続して充電します。

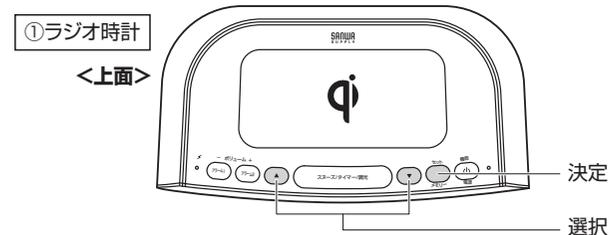


- Qiワイヤレス充電中は同時に使用可能ですが、同時使用時電流は1A以下になります。
- 電波の関係で、FMラジオとQiワイヤレス充電は同時使用不可能です。

6.時刻の設定

- ! 設定中、何も操作しない状態で約5秒経つと、未設定のまま終了します。その場合ははじめからやり直してください。

- ① 設定・メモリーボタンを長押しします。
メインパネルが「24H」という表示になり点滅します。
- ② 選択・スキップボタン(▲・▼)を押して、「12H」か「24H」を選び、設定・メモリーボタンを押して決定します。
「12H」…時間を0:00~12:59で表示します。
「24H」…時間を0:00~23:59で表示します。
- ③ 選択・スキップボタン(▲・▼)を押して、「d1」~「d7」を選び、設定・メモリーボタンを押して決定します。
「d1」…月曜日、「d2」…火曜日、「d3」…水曜日、
「d4」…木曜日、「d5」…金曜日、「d6」…土曜日、「d7」…日曜日
- ④ 選択・スキップボタン(▲・▼)を押して、「時間」を設定し、設定・メモリーボタンを押して決定します。
- ⑤ 選択・スキップボタン(▲・▼)を押して、「分」を設定し、設定・メモリーボタンを押して決定します。



7.アラーム設定

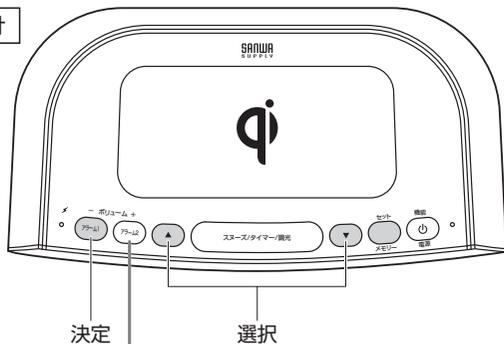
❗ 設定中、何も操作しない状態で約5秒経つと、未設定のまま終了します。その場合ははじめからやり直してください。

アラーム1の設定方法

- ① ラジオがOFFの状態(「8.FMラジオを聴く」参照)で、音量ダウン・アラーム1ボタンを押して(アラームをすでに設定している場合は長押しして)、「0:00(12:00)」の「時」表示が点滅します。アラーム1ランプが点灯します。
 - ② 選択・スキップボタン(▲・▼)でアラームを設定したい時間を選び、音量ダウン・アラーム1ボタンを押します。
 - ③ 選択・スキップボタン(▲・▼)でアラームを設定したい分を選び、音量ダウン・アラーム1ボタンを押します。
 - ④ 選択・スキップボタン(▲・▼)でアラームを設定したい曜日を選び、音量ダウン・アラーム1ボタンを押します。「1-7」…毎日、「1-5」…毎週月曜日～金曜日、「6-7」…毎週土曜日・日曜日
 - ⑤ 選択・スキップボタン(▲・▼)でアラームの音量を選び、音量ダウン・アラーム1ボタンを押します。「U01」…音量最小～「U16」…音量最大
 - ⑥ 選択・スキップボタン(▲・▼)でアラームの音源を選び、音量ダウン・アラーム1ボタンを押します。「bU2」…ブザー音、「rAd」…ラジオ
- これで設定は完了です。

①ラジオ時計

<上面>



アラーム2の設定は上記の文章中の「音量ダウン・アラーム1ボタン」の操作を「音量アップ・アラーム2ボタン」に変更して行ってください。

アラームのON・OFF、設定の確認

アラームON…… ラジオがOFFの状態(「8.FMラジオを聴く」参照)で、現在時刻の状態で音量ダウン・アラーム1ボタンまたは音量アップ・アラーム2ボタンを押すとアラーム1ランプ、アラーム2ランプが点灯してアラームがONになり、設定した時間・音源・音量が順に表示されます。

アラームOFF…… ラジオがOFFの状態(「8.FMラジオを聴く」参照)で、音量ダウン・アラーム1ボタンまたは音量アップ・アラーム2ボタンを押すとアラーム1ランプ、アラーム2ランプが消灯してアラームがOFFになります。

スヌーズ機能、アラームの止め方について

- アラームが鳴っている際にスヌーズ・明るさボタンを押すと、約9分後に再度アラームが起動し、アラームランプ1(2)が点滅します。
- アラームが鳴っている際に音量ダウン・アラーム1ボタン(音量アップ・アラーム2ボタン)またはファンクションボタンを押すとアラームはOFFになり、アラームランプ1(2)が場合によって消灯します。当日だけアラーム設定する場合は消灯しますが、週1から7まで設定する場合消灯しません。
- アラームが鳴ったまま何も操作しないと約59分間鳴り続けます。

8.FMラジオを聴く

❗ 設定中、何も操作しない状態で約5秒経つと、未設定のまま終了します。その場合ははじめからやり直してください。

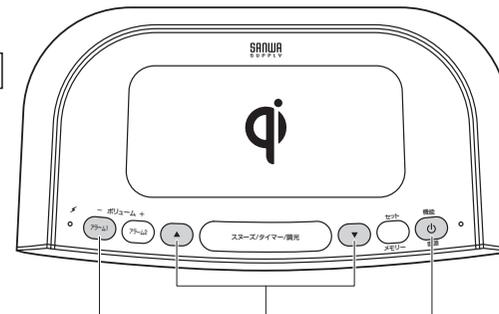
- ① ファンクションボタンを押して、FMラジオをONにします。
- ② 音量ダウン・アラーム1ボタンを押して、音量を小さくしてください。

❗ ● 選局の際、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
● 近隣への迷惑にならないよう、音量には十分注意しましょう。

- ③ 選択・スキップボタン(▲・▼)を長押しして聴きたい放送局の周波数に合わせます。周波数は自動で送られ、一番最初に受信できた放送局で止まります。手動で合わせる場合は選択・スキップボタン(▲・▼)を押して止めます。

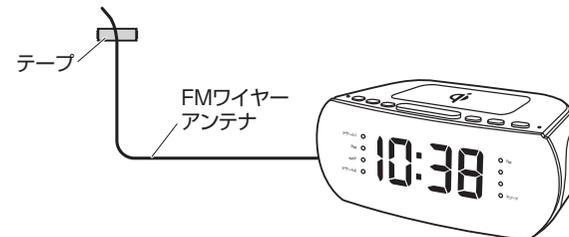
①ラジオ時計

<上面>



②音量を下げる ③長押しして選局 ①FMラジオを選択

- ④ FMワイヤーアンテナをほどいてラジオがよく聴こえる場所に調整し、テープなどで固定します。



- ⑤ FMラジオを終了させるときは、ファンクションボタンを押してOFFにします。

8.FMラジオを聴く(続き)

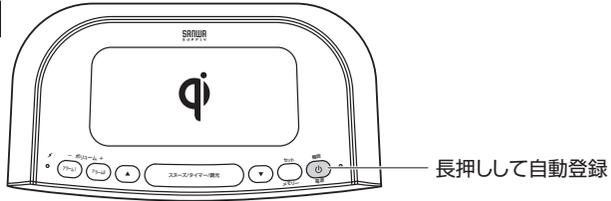
FM放送局の自動登録をする

❗ 周波数帯域は76~95MHzまでであり、登録できる周波数は最大20局までです。20局または最大周波数帯域のスキャンが終了したら、登録番号P01に戻り放送が始まります。

- ①ファンクションボタンを押して、FMラジオをONにします。
- ②ファンクションボタンを長押しすると、自動的に受信可能な放送局が登録されます。

①ラジオ時計

<上面>



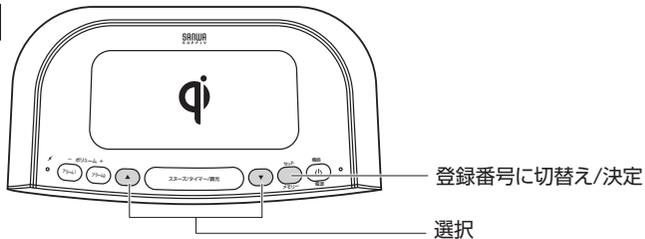
FM放送局の手動登録をする

❗ 周波数帯域は76~95MHzまでであり、登録できる周波数は最大20局までです。

- ①ファンクションボタンを押して、FMラジオをONにします。
- ②選択・スキップボタン(▲・▼)を押して登録したい放送局の周波数に合わせます。
- ③設定・メモリーボタンを押し、選択・スキップボタン(▲・▼)で登録番号を選択します。
- ④設定・メモリーボタンを押して決定します。

①ラジオ時計

<上面>

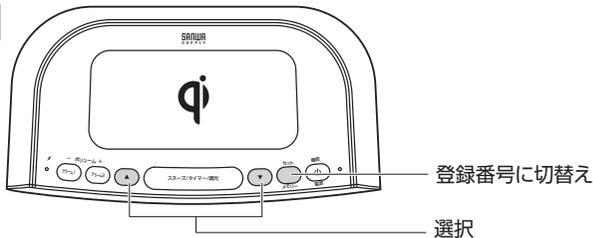


登録した放送局を聴く

- ①ファンクションボタンを押して、FMラジオをONにします。
- ②設定・メモリーボタンを押し、選択・スキップボタン(▲・▼)で登録番号を選択します。

①ラジオ時計

<上面>

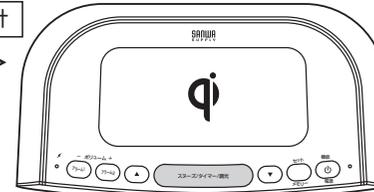


スリープ機能設定

- ①ファンクションボタンを押して、FMラジオをONにします。
- ②スヌーズ・明るさボタンを押してFMラジオがOFFになる時間(分)を選択します。
スヌーズ・明るさボタンを押すたびに「120」→「90」→「60」→「30」→「15」→「10」→「5」→「OFF」と変わり、スリープランプが点滅します。
- ③選択したまま何も操作しないと決定され、メインパネルが現在時刻になり、スリープランプが点灯します。
- ④設定した時間が経過すると自動でFMラジオがOFFになります。

①ラジオ時計

<上面>



<正面>

スリープランプ

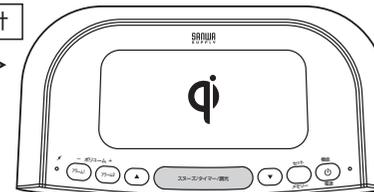


オンタイマー設定

- ①FMラジオがOFFの状態ですヌーズ・明るさボタンを押してFMラジオがONになる時間(分)を選択します。
- ②スヌーズ・明るさボタンを押すたびに「120」→「90」→「60」→「30」→「15」→「10」→「5」→「OFF」と変わり、NAPランプが点滅します。
- ③選択したまま何も操作しないと決定され、メインパネルが現在時刻になり、NAPランプが点灯します。
- ④設定した時間が経過すると自動でFMラジオがONになります。

①ラジオ時計

<上面>



<正面>

NAPランプ

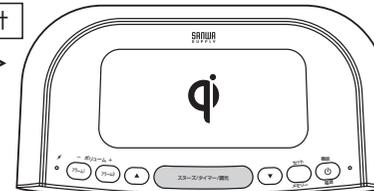


9.調光

スヌーズ・明るさボタンを長押しすると時計表示の明るさを調整できます。標準が一番明るいハイモードです。ハイ・ミドル・ローと明るさモードを用途に合わせて調整してください。

①ラジオ時計

<上面>



<正面>



明るさを3段階に調整できます。